

既報揮逆労働争議前報後ノ状況左記ノ通

記

一 會社側

會社ハ當今ノ間休業スル旨通告シ各工場建物毎ニ鎖
鑰ヲ施シ外部ヨリノ侵入ヲ防止スル一方今日午後三時ヨ
リ工場事務所ニ於テ重役及幹部等常議對策ヲ協議シ
タル結果持久戦ニ入ル事ヲ決定セルモノ、如ク前報
ノ為ト稱シ正義團負約三百名ヲ事務所ニ階ニ誘引セ
シメ強硬ナル態度ニ出テツ、ハ、
二十九日午後三時ヨリ職工ノ工場ニ侵入シ、
四時頃ヨリ正義團負全部引揚ケタル、本社ハ今日別

二 労働者側

深(内相閣下)ノ如キ印刷物ヲ附近各戸ニ配布セリ

(イ) 二十八日午前十一時頃東京モスリン従業員東京鋼
板従業等約百名ノ半接アリ洋モス文部場議會並ニ
大衆愛護戸支那事務所ニ於テ争議團負(女工五百
名)ヲ集メ激勵演説ヲ爲シ氣勢ヲ揚ケツ、アリ
今日午後三時十分頃(生久陣中見集ト稱シ)争議團
本部ニ來リ工場内食堂ニ於テ激勵演説ヲ為セリ
(ロ) 争議團ハ友誼團體ノ應援ヲ得テ街頭デモヲ為スノ
計出アルヲ揮知シ警戒中午後八時四十分頃前日ノ
各新聞ニテ寄宿舎ノ女工等ノ氣勢ヲ揚ケツ、アル
状況ヲ見シテト集令セル一般民衆約三百名附近